

# 令和8年度公開プロセス結果（概略版）

府省庁名 財務省

事業名 酒類業振興支援事業

## 事業の概要

酒類事業者による海外展開に向けた取組、国内外の新市場開拓などの意欲的な取組を支援し、日本産酒類の輸出拡大及び酒類業の経営改革・構造転換を図るとともに、酒類業の健全な発達を促進する。

## 公開プロセスにおいて踏まえられた「点検の視点」

- 効果検証を強化し、成果に基づく制度運用へ転換すべき
- 政策目的と手段を精査し、公平で目的に即した政策設計・運用を徹底すべき

## 有識者からの主な指摘事項

- 今後、中・長期のアウトカムを集計する際には、個々の案件の目的や事業者のK P Iの設定・成果との因果関係などの効果検証を適切に行うとともに、金額のみならず、数量や製造業者数の実態の把握、酒類業全体への波及効果などの観点も踏まえ、短期から長期への一貫性のあるアウトカムの設定も検討してはどうか。
- これまでも運用面での改善が図られているが、中小・零細な酒類事業者の経営改革の実態の把握とそれに対する評価や輸出先国の公衆衛生施策などへの配慮に関する事業者の取組、日本産酒類が持つ文化的な価値の普及などの観点も踏まえながら、引き続き、事業の改善を検討すべき。